

「いじめ・不登校対策等の推進」の取組事例

(1学期)

- ◆管内各小・中・義務教育学校において、いじめ・不登校の「未然防止」に向けた短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」の推進、スクールカウンセラー（SC）・スクールソーシャルワーカー（SSW）等の専門スタッフと連携した校内対策委員会の定期的開催等、学校の組織的な取組が進められています。
- ◆その中から、取組事例（好事例）を以下に紹介します。
- ◆自校のいじめ・不登校対策等の推進に向けた参考資料としてご活用ください。

【人間関係づくりにおける取組事例】

学校	九重町立淮園小学校	
取組	6月5日（金）全校人間関係づくりプログラム	
		
成果	○相手が聴いてくれる安心感があるから、発信力の苦手な子どもも自分から話してみようという前向きさが出てきた。 ○集会や授業での発表などにも積極性が出てきた。	

学校	玖珠町立くす星翔中学校	日田市立光岡小学校
取組	縦割り班清掃	エンカウンター
		②暑い日 食べるならどっち？ 甘くて冷たい アイスクリーム シャリシャリして涼しい かき氷  【高学年の資料】
成果	○率先して動く先輩の姿から後輩が学び、学年を超えた絆を育んでいる。	○授業での話し合い活動や日常生活の中で、自分の意見を言ったり、相手の話を最後まで聞いたりする態度が身についてきた。

【他校における「人間関係づくりプログラム」の成果】

「聴く・受け入れる」姿勢の定着

- 肯定的な傾聴の習慣化
- 自己中心的な態度からの変容
- 「まず聴く」姿勢の確立

「伝える・関わる」力の向上

- 温かい言葉かけの自然な発生
- 意見発信への積極性向上
- 多様な意見の尊重

「他社理解・思いやり」の深化

- 偏見の払拭と相互理解
- 新たな人間関係の構築
- 他者承認欲求の満たしと他者尊重の高まり

「心理的安全性・生活」の安定

- 安心できる「居場所」の確立
- 感情コントロール能力の向上
- 問題行動・トラブルの抑制
- 集団としての協力体制の向上

※本資料の一部の作成には生成AIを利用しています。最終的な内容は作成者が責任をもって確認・編集しています。